

内閣総理大臣 殿

唯一の戦争被爆国 日本政府に核兵器禁止条約の署名・ 批准を求める署名

いま世界では、核兵器禁止条約の発効から核兵器廃絶へとすすもう、という声が広がっています。多くの国ぐにが被爆者の声に耳を傾け、「核兵器による安全」ではなく、「核兵器のない世界による安全」を選択し、核兵器禁止条約を支持し、参加しつつあります。

唯一の戦争被爆国である日本政府は、核兵器廃絶の先頭に立たなければなりません。

国内の世論調査でも、日本が核兵器禁止条約に参加すべきとの声は7割を超えています。日本政府がこの被爆者と国民の声に誠実に応えることを訴えます。

私は、日本政府に核兵器禁止条約の署名・批准を求めます。

名 前	住 所

この署名は、2020年10月29日、被爆者をはじめ各界・各層の代表126氏のおびかけによりスタートしました。日本政府に提出します。ご記入いただいた個人情報は、この要請目的以外には使用しません。

【取扱団体】

〒812-0025 福岡市博多区店屋町3番23号
サカタビル2階
福岡県高齢者福祉生活協同組合
TEL: 092-282-1431

連絡先

署名事務局(日本原水協内)
〒113-8464 東京都文京区湯島2-4-4
TEL.03-5842-6031